

2024年12月期 第3四半期 決算資料

スター精密株式会社

<https://www.star-m.jp>

証券コード 7718

2024年11月13日

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2024年12月期 第3四半期 決算資料

■ 当第3四半期の概況	P. 2
■ 連結業績概況	P. 3
■ 四半期情報（売上高）	P. 4
■ 事業別概況	
特機事業	
第3四半期実績	P. 5
通期予想	P. 6
工作機械事業	
第3四半期実績	P. 7
通期予想	P. 8

<参考資料>

■ 工作機械受注台数 <四半期推移>	P. 10
■ メディカル事業への参入検討開始	P. 11
■ 事業および取扱い製品	P. 12

前年同期比で大幅な減収減益

■ 売上高	480.4 億円	△ 20.9%	(前年同期比)
■ 営業利益	33.0 億円	△ 65.7%	(")
■ 経常利益	36.4 億円	△ 63.9%	(")
■ 親会社に帰属する 当期純利益	15.6 億円	△ 77.9%	(")

- ✓ 特機は、mPOS需要の低迷などにより大幅な減収減益
- ✓ 主力の工作機械は、為替の円安の影響を受けたものの、米国市場や欧州市場の低迷などにより大幅な減収減益

(百万円)

		第3四半期					通期						
		2023年12月期 実績		2024年12月期 実績			2023年12月期 実績		2024年12月期予想				
		金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	対前期比 (%)	金額	利益率 (%)	前回(8/9発表)		修正予想(11/13発表)		対前回 予想比 (%)
金額	利益率 (%)								金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	
売上高	特機	12,847		9,702		△ 24.5	16,111		13,200		13,700		3.8
	工作機械	47,921		38,345		△ 20.0	62,084		54,800		49,100		△ 10.4
	合計	60,768		48,047		△ 20.9	78,196		68,000		62,800		△ 7.6
営業利益	特機	2,175	16.9	616	6.4	△ 71.7	1,953	12.1	480	3.6	900	6.6	87.5
	工作機械	8,936	18.6	4,160	10.8	△ 53.4	10,349	16.7	6,980	12.7	4,430	9.0	△ 36.5
	消去又は全社	△1,453		△1,467			△1,951		△2,060		△1,930		
	合計	9,658	15.9	3,309	6.9	△ 65.7	10,350	13.2	5,400	7.9	3,400	5.4	△ 37.0
経常利益		10,075	16.6	3,642	7.6	△ 63.9	10,960	14.0	6,000	8.8	3,900	6.2	△ 35.0
親会社株主に帰属する当期純利益		7,065	11.6	1,563	3.3	△ 77.9	8,175	10.5	3,700	5.4	1,800	2.9	△ 51.4

為替	US\$	138.10円	151.28円	140.55円	146.13円	149.17円
	EUR	149.61円	164.39円	151.98円	159.80円	163.17円
	GBP	171.94円	193.12円	174.85円	186.33円	192.61円

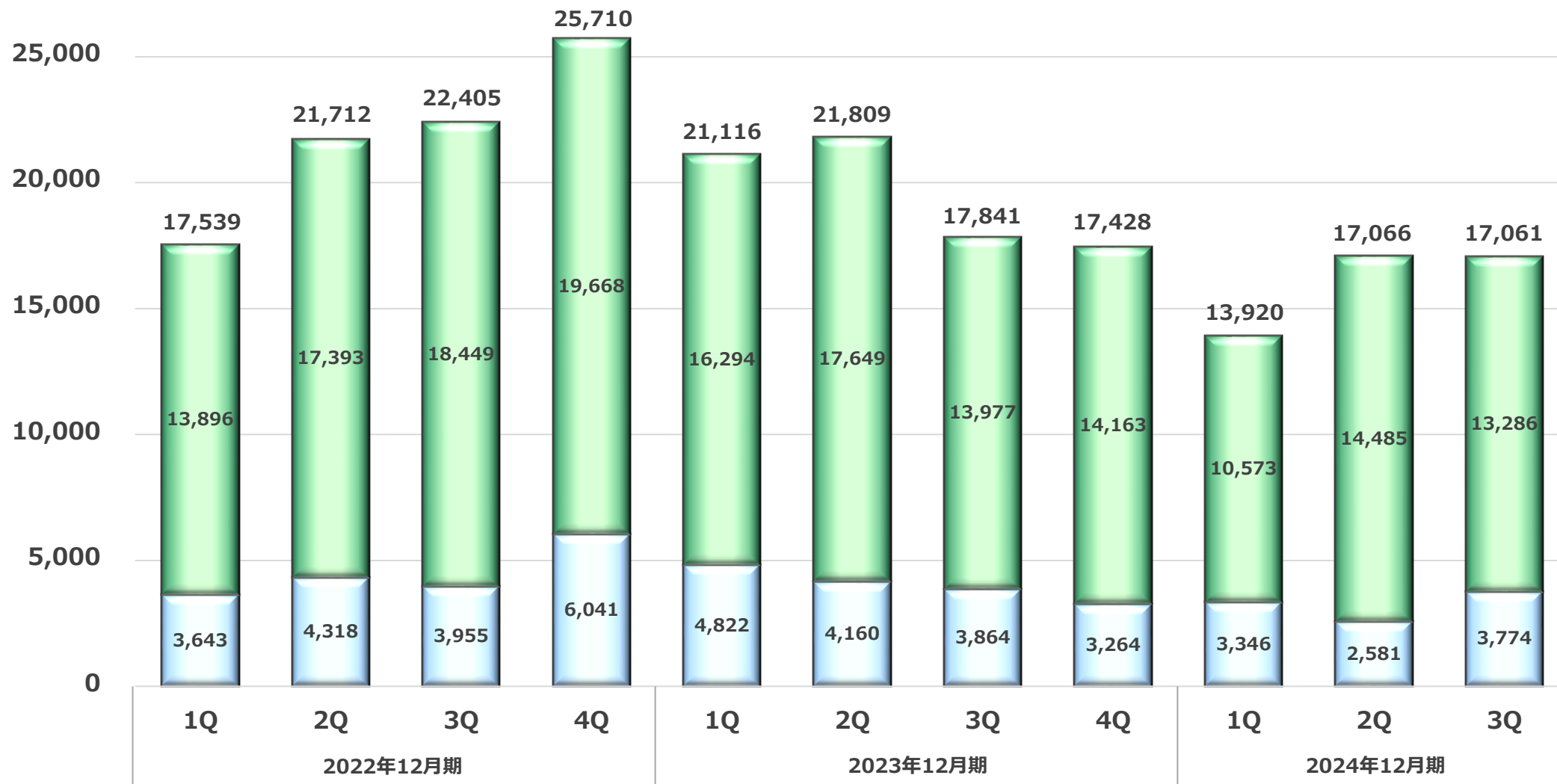
四半期情報 (売上高)



売上高

- 特機事業
- 工作機械事業

(百万円)





売上高

販売台数



<四半期推移>

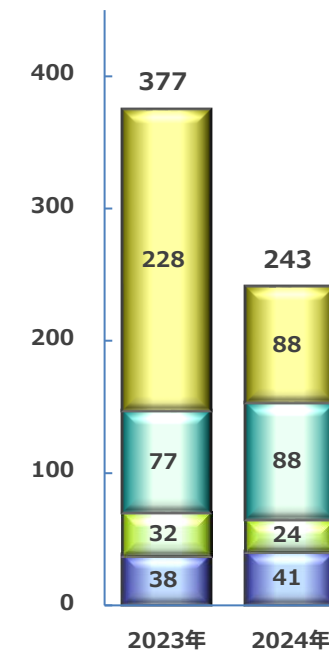
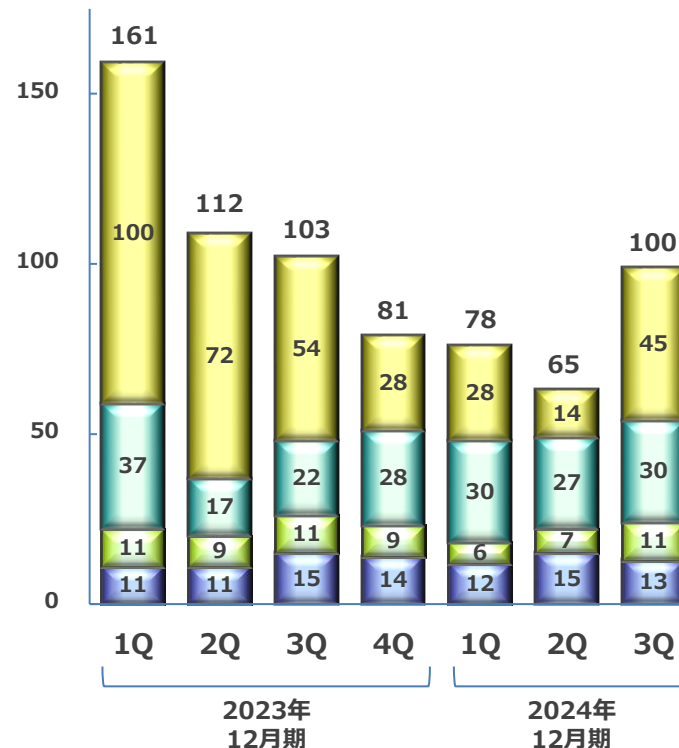
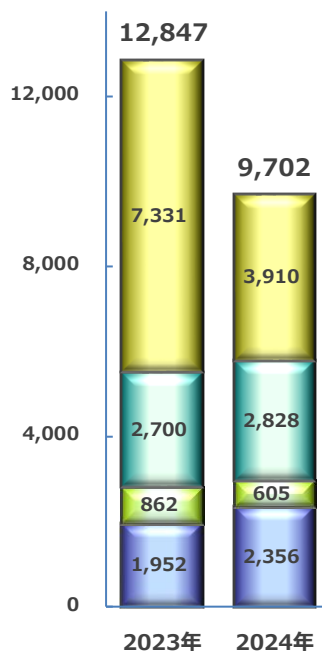
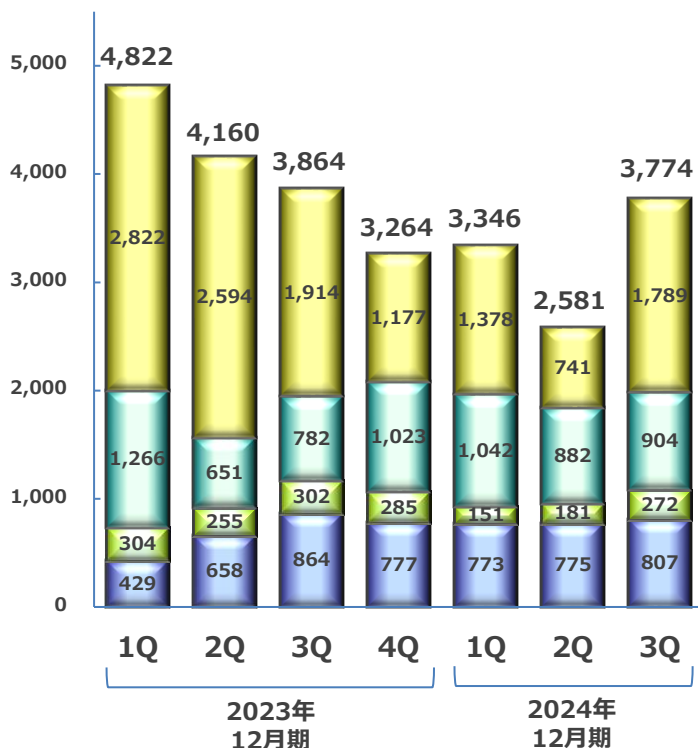
<第3四半期累計>

<四半期推移>

<第3四半期累計>

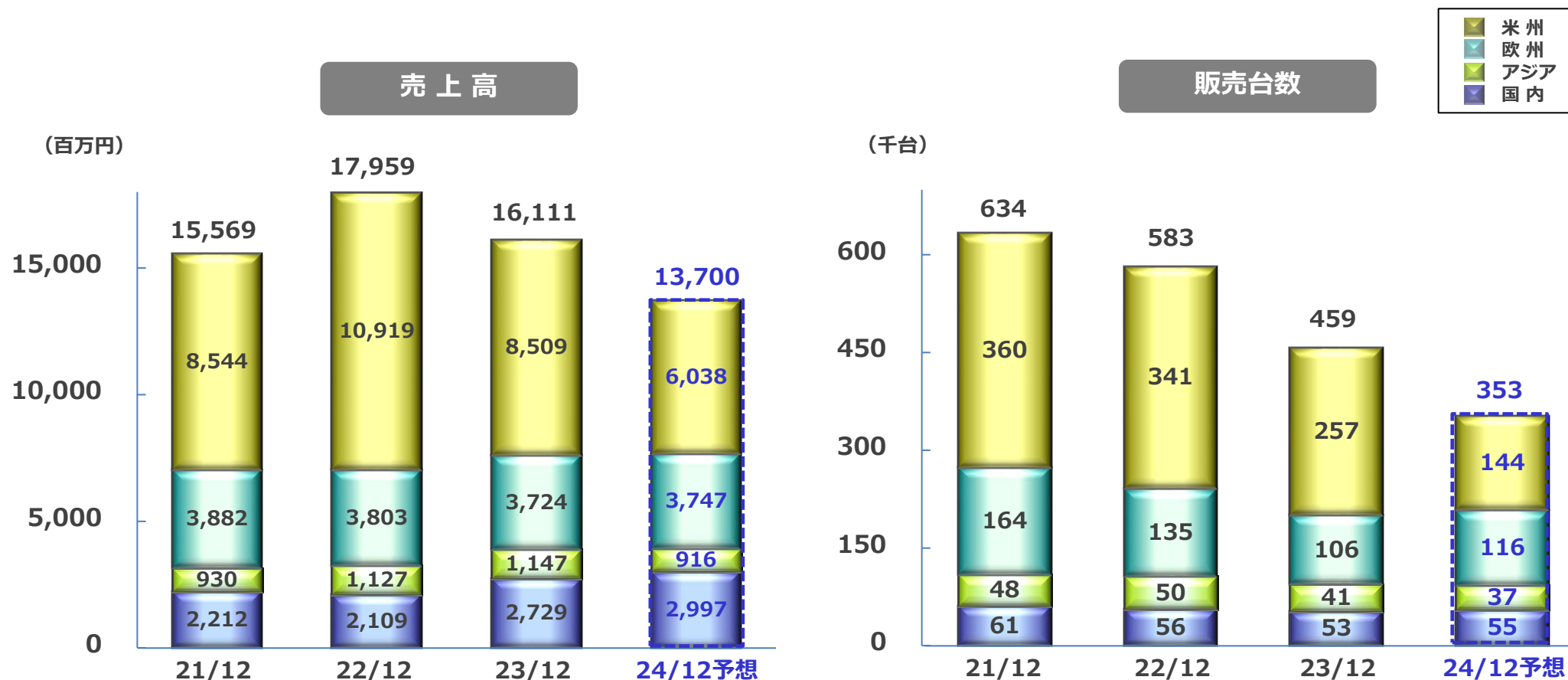
(百万円)

(千台)



※販売台数は小型プリンターのみの台数となります。

- ・ 米国市場は、直近では回復の動きがみられるものの、mPOS需要の低迷により売上は大幅に減少
- ・ 欧州市場は、市況が堅調に推移し、売上は増加
- ・ 国内市場は、市況が堅調に推移するなか、主には2023年12月期第2四半期の株式会社スマート・ソリューション・テクノロジーの新規連結により、売上は増加



※販売台数は小型プリンターのみの台数となります。

- ・通期の業績予想については、全体に為替の円安の影響を受けるなか、主力の米国市場の市況が好転し回復基調で推移することが見込まれるものの、第3四半期までの売上が大幅に下振れしたことから、前期比で大幅な減収減益となる見込み



売上高

販売台数



<四半期推移>

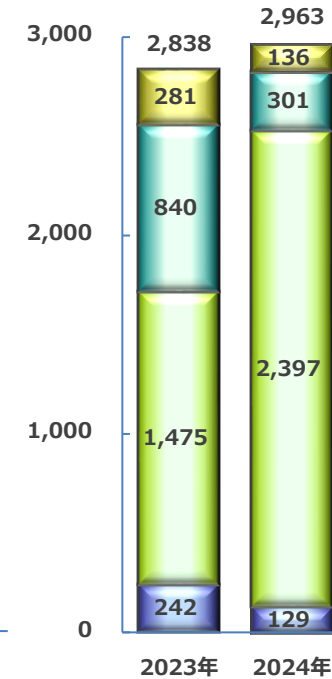
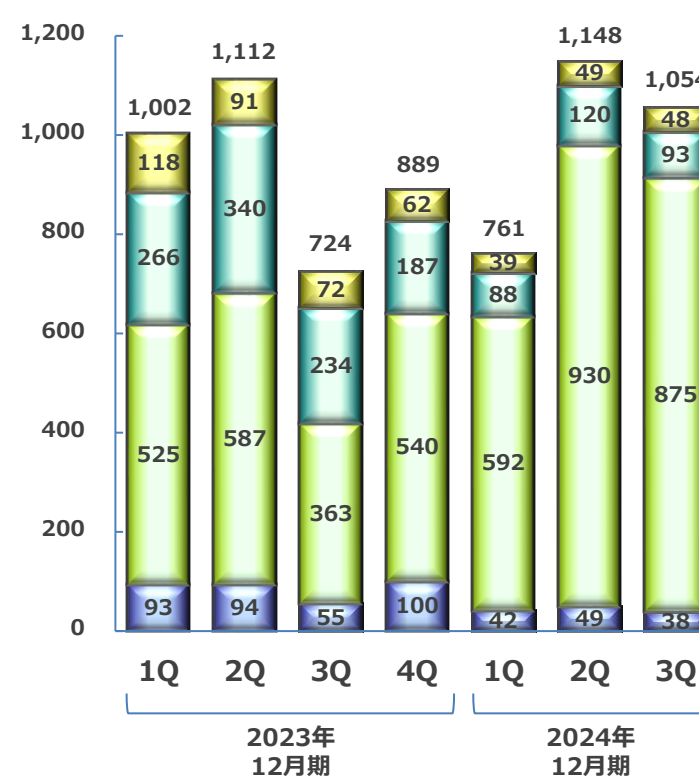
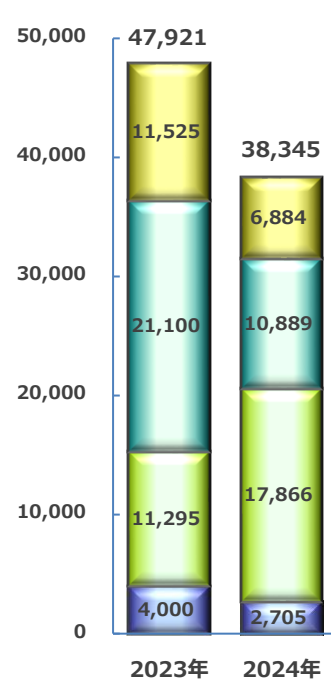
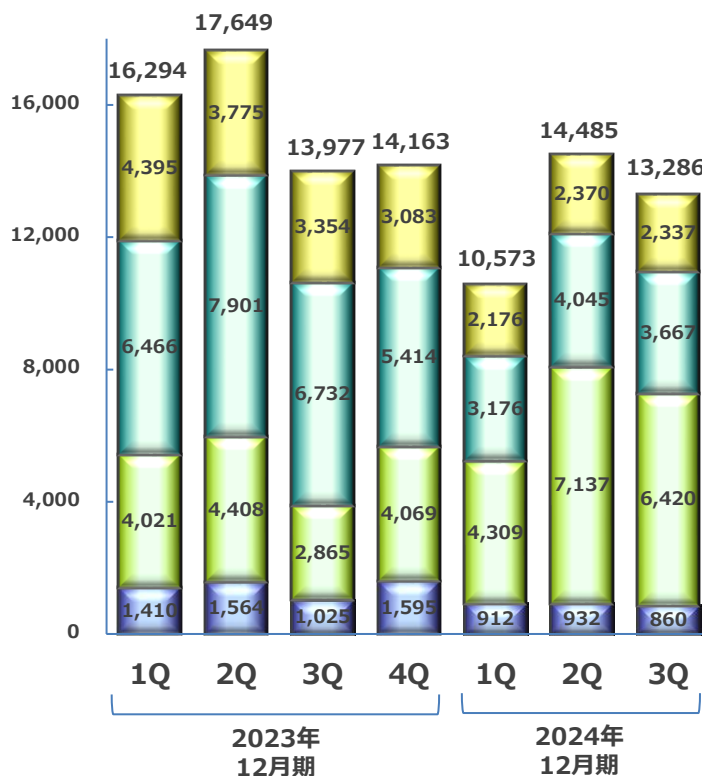
<第3四半期累計>

<四半期推移>

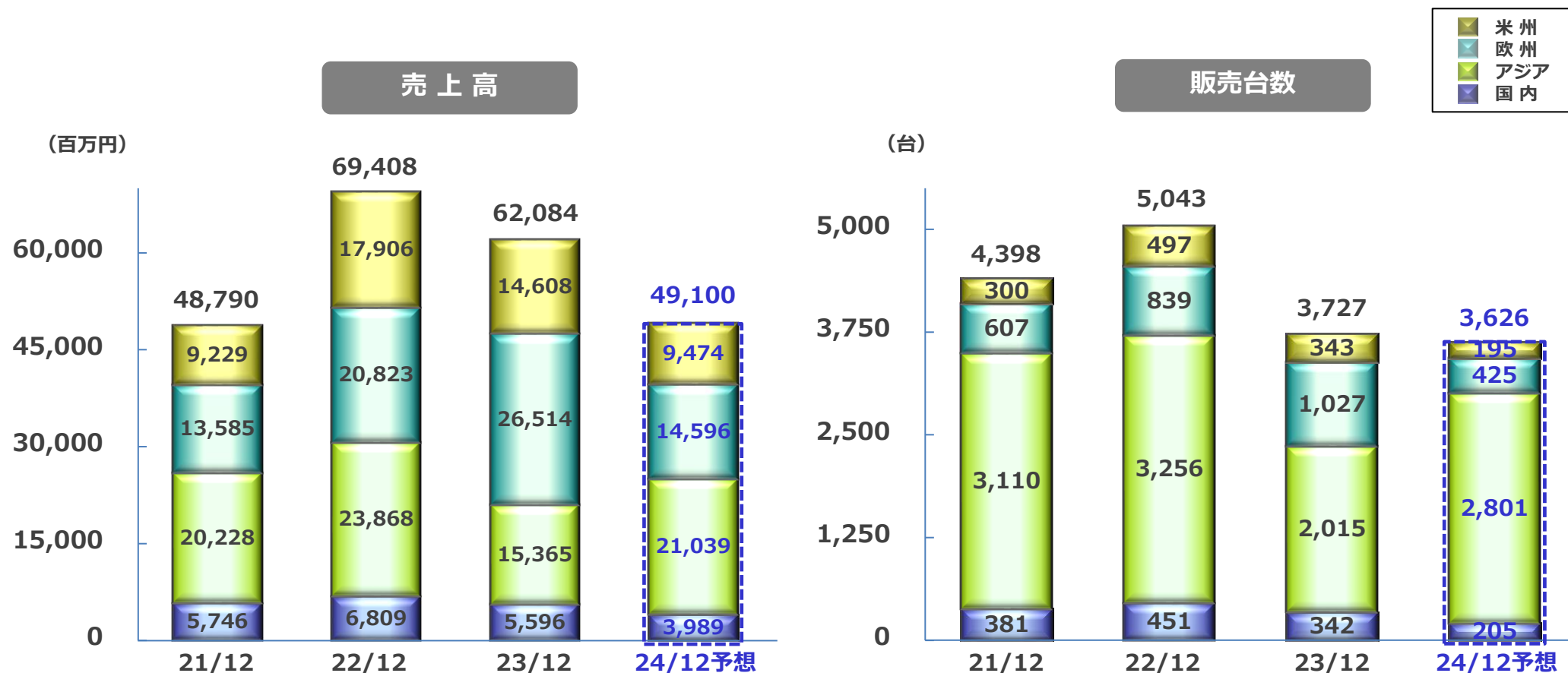
<第3四半期累計>

(百万円)

(台)



- ・ 米国市場は、金利の高止まりなどにより設備投資への慎重な動きが継続し、売上は大幅に減少
- ・ 欧州市場は、依然として需要は全般に低迷し、売上は大幅に減少
- ・ アジア市場は、主に中国において直近では市況に落ち着きが見えるなか、全般では緩やかな回復が続き、売上は大幅に増加
- ・ 国内市場は、自動車関連を中心に全般に振るわず、売上は大幅に減少



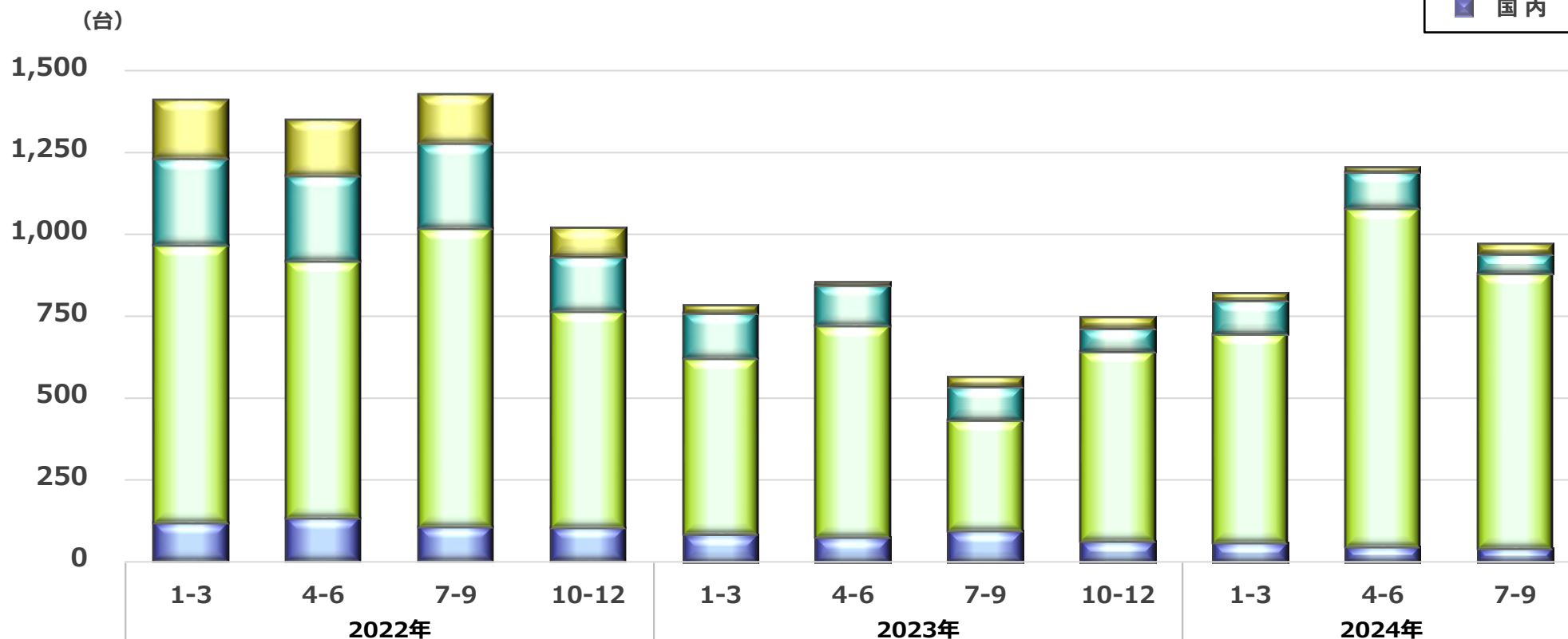
・通期の業績予想については、為替の円安の影響を受けるなか、中国市場の回復の勢いが鈍化することやその他地域の回復が想定より遅れることが見込まれることから、前期比で大幅な減収減益となる見込み

<参考資料>

工作機械受注台数 <四半期推移>



(受注台数)



	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
米州	179	171	149	87	24	10	30	33	23	14	32
欧州	265	261	260	168	138	125	102	71	102	112	58
アジア	848	785	911	660	538	646	339	581	638	1,033	840
国内	118	133	106	104	83	74	94	62	58	45	41
合計	1,410	1,350	1,426	1,019	783	855	565	747	821	1,204	971

医療機器関連のスタートアップ企業への出資 メディカル事業への参入の検討開始



※F.MEDが開発する手術支援ロボットの完成イメージ

- 2024年6月
マイクロサージャリーを支援するロボットを開発する
F.MED株式会社（福岡県福岡市）へ出資



- 2024年9月
独自の技術でロボットの関節等に使用する小型・
高トルク減速機およびロボットの先端に取り付ける
高精度ハンドを開発している株式会社ミューラボ
（福島県福島市）へ出資



※小型減速機を用いたロボット用ハンド

※詳細は2024年9月27日公表「メディカル事業への参入検討開始に関するお知らせ」参照

特機 事業



キャッシュドローア&プリンター
mPOP



小型プリンター
TSP100IVシリーズ



ラベルプリンター
mC-Labelシリーズ



周辺機器



非接触ICカードリーダー
PitTouch Pro3シリーズ

工作機械 事業



スイス型CNC自動旋盤 SP-20



スイス型CNC自動旋盤 SD-26 type S



スイス型CNC自動旋盤 SL-10